

令和5年第6回下松市教育委員会定例会議事録

- 1 開催日時 令和5年6月20日(火) 午後1時～午後1時30分
- 2 開催場所 下松市役所 5階 501会議室
- 3 出席委員等
教育長 玉川 良雄
委員 江口 雄二
委員 白木 正博
委員 林 哲人
委員 木佐谷 真理子
- 4 会議に出席した事務局職員
教育部長 河村 貴子
教育次長 深野 浩明
学校教育課長 藤田 康伸
学校給食課長 小林 政幸
生涯学習振興課長 引頭 康行
図書館長 長弘 純子
- 5 会議の書記 教育総務課課長補佐 金子 麻紀
- 6 会議録の署名委員 江口 雄二 白木 正博
- 7 会議の傍聴人 0人
- 8 会議に付した議題
(1) 議案第8号 下松小学校用地の変更について
(2) 報告第20号 下松市外国語指導助手任用要綱の一部を改正する要綱について
- 9 会議の付議の顛末

○**教育長** それでは、6月の教育委員会定例会を開始いたします。

本日の議事録署名委員は、江口委員、白木委員でお願いいたします。

それでは、早速ですが、議事のほうに入ります。

(1) 議案第8号 下松小学校用地の変更について

○**教育長** (1) 議案第8号、下松小学校用地の変更についてを議題といたします。

担当のほうで説明をお願いいたします。深野教育次長お願いいたします。

○**教育次長** 議案第8号、下松小学校用地の変更について、ご説明をさせていただきます。

資料につきましては、1ページ及び2ページになります。

この議案は、下松小学校敷地内に建設中の下松児童の家3、4及び隣接する駐車場用地

について、教育総務課から児童の家所管のこども未来課へ引き継ぐために公有地面積を変更するものになります。変更前が3万2,271平方メートル、変更後3万1,326平方メートル、945平方メートルの減となります。

位置につきましては、2ページの図面を御覧いただければと思います。

2ページのA3の資料の左上の部分、赤い着色部分になります。下松児童の家3、4、この部分を所管替えするという形になります。

ご承認いただいた後に、公有財産引継書によりまして所管課へ引き継ぐということになります。

以上でございます。

○教育長 それでは、ただいまの説明につきまして質問・意見のある方は挙手をお願いいたします。よろしいでしょうか。

それでは、採決といたしますか、反対の方はございませんね。それでは、全員異議なしということで、可決にしたいと思います。

(2) 報告第20号 下松市外国語指導助手任用要綱の一部を改正する要綱について

○教育長 続きまして、(2)報告第20号、下松市外国語指導助手任用要綱の一部を改正する要綱についてを議題といたします。

担当のほうで説明をお願いいたします。藤田学校教育課長。

○学校教育課長 報告第20号、下松市外国語指導助手任用要綱の一部を改正する要綱について、ご説明いたします。

ページは3ページになります。

これは、現任者の外国語指導助手が当時来日したときにコロナ禍でありまして、来日が遅れました。そのことによって、実態に合わせて、元あった原則的な要綱を変則的なものに変更していたのですが、それをこのたび8月に新規の外国語指導助手を迎えるに当たり、元の従来からの任期の期間に戻すために要綱を変更するものであります。

元の原則的な要綱は、来日した翌日から1年間というふうな形になっておりますので、よろしく申し上げます。

説明は以上でございます。

○教育長 質問がある方は挙手をお願いいたします。白木委員。

○委員 これはまたカナダから来られるのですか。

○教育長 藤田学校教育課長。

○学校教育課長 現任者は今、カナダのほうからです。前任もカナダだったのですが、このたびもカナダのほうからというふうに聞いております。

以上でございます。

○**教育長** 文科省のほうに希望を出すわけですね。下松市はカナダの方をお願いしますという
ことで、国のほうに申請しています。

そのほかございますか。今のALTは今回で代わるということですね、藤田課長。

○**学校教育課長** 今現在のALTにつきましては、もう帰るといふふうに聞いてはおります。
8月ぐらいに次の方を選考していくというか、お願いしているところであります。

○**教育長** ありがとうございます。

ご質問はございませんか。

それでは、報告事案につきましてご承認のほどよろしくお願いいたします。

本日の議題は以上2件でございます。

～ その他報告・連絡事項 ～

○**教育長** それでは、その他の報告事項がございましたらお願いいたします。引頭生涯学習
振興課長。

○**生涯学習振興課長** 天王森古墳の埴輪について、続報をお伝えいたします。

資料を配っております。巫女埴輪と家形埴輪の復元が完了しまして、12日に県立博物
館で報道に公開をいたしました。同博物館で7月21日から始まります「やまぐち大考古
博」において一般公開されることになっております。大考古博のチラシについても、委員
さんのお手元には配付しております。

山口の考古の特別展覧会なのですが、天王森古墳の埴輪とか下松の埴輪、かなりの展示
点数になっております。主役と言ってもいいと聞いております。ぜひ御覧になっていただ
けたらと思います。

巫女埴輪については、高さが81センチで、この時代の女性特有の髪型、服装、首には
首飾りもつけているという埴輪になっております。両手を前に出しておりますので、これ
は何か物をささげるようなしぐさをしており、儀式のときにいる女性ということで、巫女
埴輪と言われております。

家形埴輪は、幅が80センチ、高さが70センチ、側面と裏面には壁がありまして、正
面には柱となっております。開放的な家になっております。屋根の部分が開いているのは、
修復すると真っ白の石膏になるのですけれども、中がよく見えるように、あえてその部分
は修復しておりません。裏面はほぼ完全に出土しておりまして、これも非常に残りがいい
と評価を頂いております。

この家は、一面だけが開放的になっているというところで、馬小屋、厩舎、当時の馬と
いうのは大変貴重で、古墳時代に大陸から渡ってきて、力がある者しか持てないというこ
を示すための埴輪だったのではないかと想像されるということでございます。

これらの埴輪、非常に状態がよく、下松でこれだけのものが見つかったということ改

めて天王森古墳で埋葬された人物の力のすごさを見せつけるといった埴輪でございます。皆様もぜひ大考古博で御覧いただけたらと思います。

以上です。

○**教育長** 何かご質問ございませんか。白木委員。

○**委員** これは本物が置いてあるのですか。レプリカですか。

○**生涯学習振興課長** これは本物です。

○**委員** 本物ですか。

○**生涯学習振興課長** 今は県立博物館に保存しております。この展覧会でお披露目ということです。

○**教育長** 江口委員。

○**委員** 展覧会が終わった後、下松の埴輪はどこで保存するのですか。

○**教育長** 引頭課長。

○**生涯学習振興課長** まだどこで保存するかは未定なのですが、何らかの形で市民の方に見ていただき、市民の方にお披露目するように考えております。

○**教育長** 江口委員。

○**委員** 例えば、美術品だと光を当ててはいけなとかいろいろな条件がありますが、この古墳は大丈夫なのですか。

○**教育長** 引頭課長。

○**生涯学習振興課長** 埴輪は、あまり関係ないです。外とかで雨とかは駄目ですけど。

○**委員** この天王森古墳、これからも発掘を続けるつもりですか。

○**教育長** 引頭課長。

○**生涯学習振興課長** 今回、この埴輪が出たのは、天王森古墳自体の周りから出ています。古墳本体にはまだ手をつけていない、調査をしていないので、いずれ発掘をしたいとは考えております。

○**委員** 石棺とかそういう可能性もあるのですか。

○**教育長** 引頭課長。

○**生涯学習振興課長** 昨年度、年度末にレーダー調査を行いまして、その結果としましては、前方後円墳の円い部分の中央辺りに何らかの埋葬施設らしきレーダーの反応がございました。何らかの人を埋葬したような痕跡、そういった反応がございました。

○**委員** あの頃は、どのように埋葬されていたのですか。

○**教育長** 引頭課長。

○**生涯学習振興課長** 普通にただ埋めていただけだと思います。ただ、人によっては、どっしりとした石の棺おけに入っていたり、石室という石でつくった部屋に亡きがらを置いたりという形で埋葬されています。小さい石棺とか木の棺ともあり得ますので、今後の調査に期待したいと思っています。

○**教育長** 林委員。

- 委員 盗掘とかがないとは限らないので、警備はどうなっているのですか。
- 教育長 引頭課長。
- 生涯学習振興課長 古墳自体ですか。特に何も警備はしておりません。既に、いつの時代か分かりませんが、盗掘されたというような跡がございます。
- 委員 子供らが勝手に入れないようにはなっているのでしょうか。
- 教育長 引頭課長。
- 生涯学習振興課長 今はなっていないです。
- 委員 今、公園としてももう市民に使ってもらっているのですよね。
- 教育長 引頭課長。
- 生涯学習振興課長 出入りの制限はありません。まだ正式に都市公園として告示するといった手続は終わっていないと聞いていますので、現時点では公園の名前も未定だと思います。
- 教育長 今後の整備予定はどうですか。引頭課長。
- 生涯学習振興課長 古墳をどうやって守っていくかといった専門的な意見をしっかりと聞きながら協議していきたいと考えています。
- 教育長 山口で立派な大考古博展があるので、ぜひ時間をつくって足を運んでいただけたらと思っております。
- 委員 いいですか。
- 教育長 木佐谷委員。
- 委員 この裏の関連イベントの「埴輪をつくろう」は、誰が教えてくださるのですか。
- 生涯学習振興課長 県立博物館の学芸員が小学生を対象に「埴輪をつくろう」というものを今回企画しております。夏休みの宿題というか、思い出づくりというか、子供には自由な発想でいろいろな埴輪をつくってもらえたらと思います。
- 教育長 このイベントも面白そうですね。
- 生涯学習振興課長 スタンプラリーもありますし、この機会に島の学び舎にもぜひ足を運んでいただきたいと思います。今回、島の学び舎でお借りする予定ですが、盤龍鏡、神獣鏡のレプリカを県立博物館に借りて、展示する予定でございます。なかなか見る機会がない宮ノ洲古墳の土器杯とか、下松市民にとってはお宝なものを特別に展示する予定です。島の学び舎もぜひ行って見ていただけたらと思います。
- 教育長 ありがとうございます。そのほかございますか。藤田課長。
- 学校教育課長 私のほうから、教科書、教科図書の採択の手続について、一枚物の紙がありますので、御覧ください。
- 教科書の採択につきましては、例年、委員の皆様には本当にいろいろお読みいただきまして、本当にありがとうございます。
- この採択というのが4年に一度の周期で回ってきまして、令和5年、そのこの図にありますように、今年度につきましては小学校の教科書が採択となっております。ちょっと横、

下のほうを見ると、三角のマークが中学校についていて、令和6年度、中学校は来年に採択というふうになっております。

また、(2)の一般図書のほうに行きまして、これは特別支援学級の児童生徒さんが使う教科書の採択になりますが、こういったものもまたよろしくお願ひできたらというふうに思います。

今後の流れにつきましては、7月14日に教科用図書の研究調査協議会、ここでいろいろな説明を受ける機会がありまして、そして、臨時教育委員会議において採択という形になっております。採択結果につきましては、8月末まで非公開というふうになっておりますので、ご協力のほうをよろしくお願ひいたします。

今回採択される教科用図書につきましては、来年の4月から市内小学校で採用されることとなりますので、どうぞ採択のほうをまたよろしくお願ひできたらと思います。

以上、簡単ではございますが、説明を終わりたいと思います。

○**教育長** そのほかございますか。金子課長補佐。

○**教育総務課長補佐** 7月の行事予定をお伝えします。

資料4ページになります。

7月27日木曜日に定例会を1時半から行います。また、定例会終了後、そのまま臨時会が行われますので、よろしくお願ひします。

以上です。

○**教育長** ありがとうございます。

それでは、以上をもちまして、6月の教育委員会定例会を終了したいと思います。皆さん、お疲れさまでした。

午後1時30分終了